

自然な光 光の質

明るさは照度じゃない
明るさの「質」こそが照明の命

人間の瞳は 太陽光の下で見た時の色を
“もっとも自然”と感ずます

だからエコ太郎は

「太陽光に近い自然な光」

LEDは青色単色(ブルーライト)の偏った光
それに比べ、エコ太郎は
赤・緑・青から構成される**三原色の光**

エコ太郎



キレイな白色を表現
自然な光



(青・緑・赤の3波長型) **Ra80**



色が鮮明 見やすい

だから本来の色が鮮やかに再現でき
違和感のない見やすさ

LEDの苦手な**赤色**の発色も美しく再現します。

LED

類似的な白色を表現



(青色LED+黄色蛍光体)

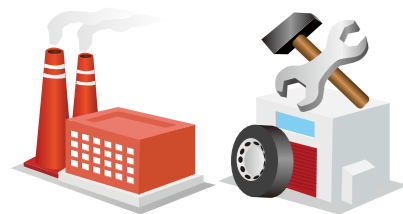
Ra70以上

だから!こんな所で

効果が期待できます!

目に眩しくない自然な光なので
作業がしやすくなった

作業効率アップ!

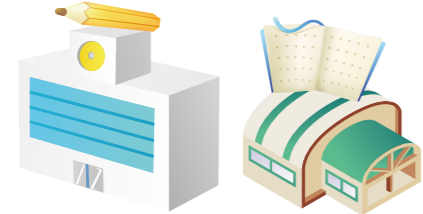


倉庫・工場

塗装ブース・製品検査

柔らかい光なのでチラつかず
目に優しい 疲れにくい

集中力アップ!



精密加工工場・スポーツ施設
教育施設・図書館・遊技場

色や質感などをおとさず
本来の色を表現できる

購買意欲アップ!



生鮮食品スーパー
カーディーラー・他各種店舗

広配光空間光 明るさ感

知ってた?
「照度=空間的な明るさ感」ではないことを

数値だけで見るとLEDの方が照度が大きいのに
なぜエコ太郎の方が部屋が明るく見えるのか?

それは...

光を空間的に配分するから

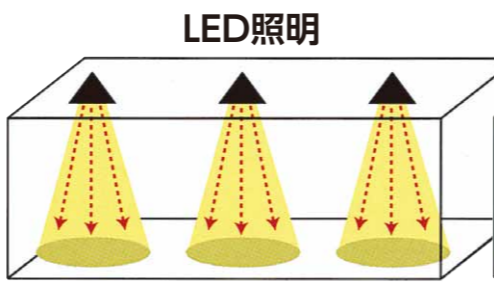
LED

従来の考え
明るさの単位
「ルクス」

それは
床面の明るさ



一方向に強い光



床面照度
500
ルクス

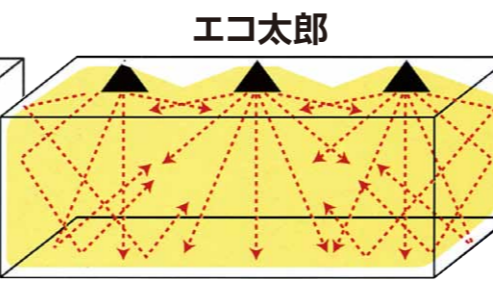
エコ太郎

新しい考え
明るさ感の単位
「Feu(フー)」※

それは
空間の明るさ



空間的に広がる光



床面照度
300
ルクス

影のできにくい照明です。

大切なのは 従来の照度設計のみに頼らず 人が感じる空間の明るさ感に着目すること!

※部屋の写真は、空間の明るさ感「Feu(フー)」をお伝えするためのイメージです ※Feu(フー)についての詳細は「Feu フー」で検索

「明るさ3つのポイント」その3 優しい光

LED・水銀灯
目が疲れる



・演色性が低く青色の成分が多い
LEDは目や脳に負担がかり易い
・光量大きい水銀灯は目を刺激し
瞳孔が閉じるため暗く感じる

点光源だから
光が眩しい

・演色性が高く目に負担がかからない
・やさしい光なので瞳孔が開かない分
明るさ感を大きく感じる

面光源だから
光が優しい

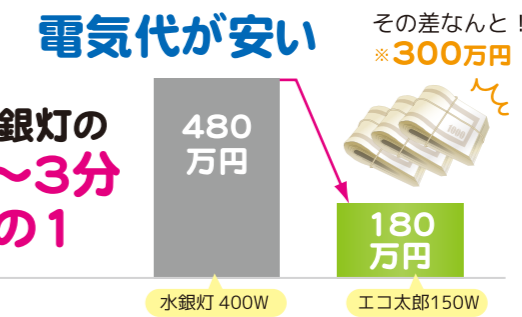
エコ太郎
目が疲れにくい



まぶしい割には 明るくない



まぶしくないのに 明るい



電気代が安い
水銀灯の2~3分の1
その差なんと! ※300万円
水銀灯 480万円
エコ太郎 180万円
水銀灯 400W
エコ太郎 150W
・試算条件: 100灯×1年間(1日20時間×25日×12ヶ月)と想定
・1時間あたりの電気代を20円と想定
※電気代の節約幅はあくまでも参考価格です。基本料金の設定により節約幅の金額は異なります。

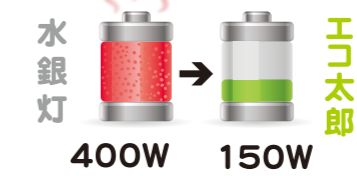
水銀灯 1灯あたりの電気代は
なんと
電子レンジ1台と同等なのだ

Σ(￣Д￣;)

あなたの会社には...

何灯が何時間点灯中?

消費電力削減 62.5%削減



瞬時点灯/再点灯

点灯までの時間ロスもなく
こまめな消灯で節電

長寿命

水銀灯の約5倍
定格寿命60,000時間
1日10時間の点灯で約16年

交換費削減

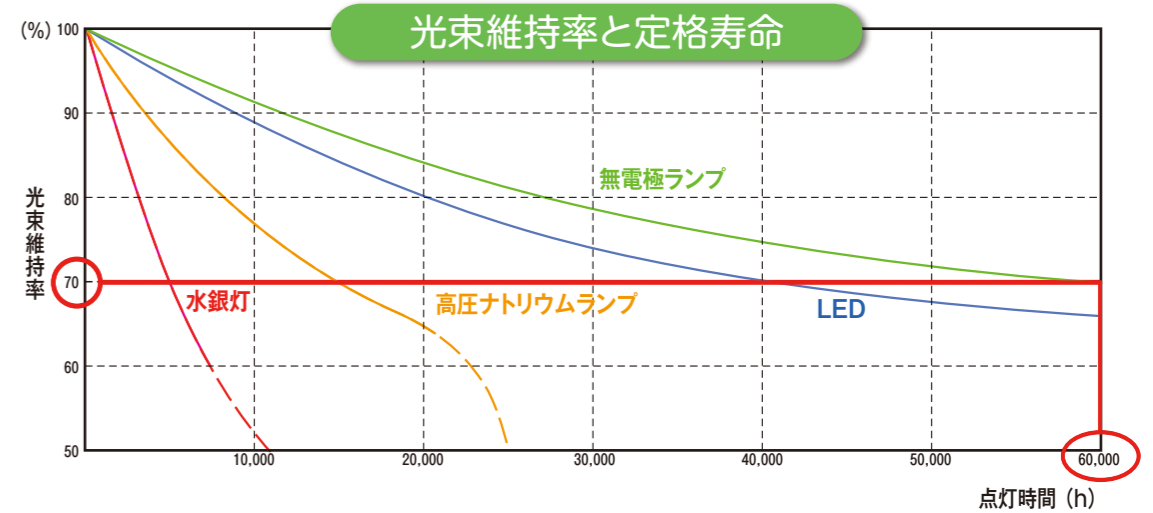
球切れによるその都度交換なし
寿命がきた時点で
計画的な一斉交換ですむ

紫外線カット

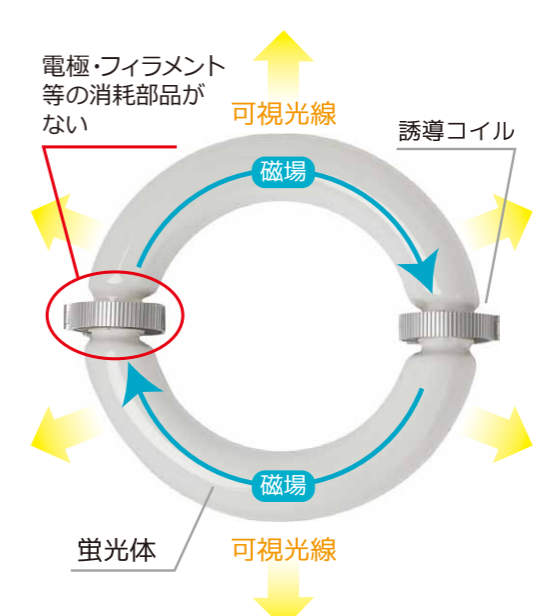
紫外線による商品の色あせ
人体への影響(日焼け)がない

PSE・型式指定承認

安心安全の国内製造
熟練のプロが自社工場
1台1台組み立て生産



【無電極ランプ 点灯のしくみ】



■主な照明機器の比較

	水銀灯	ナトリウムランプ	LED	エコ太郎
消費電力	400w	180w	140w	150w
演色性(太陽光100Ra)	40Ra	28Ra	70Ra	80Ra
定格寿命	12,000hr	24,000hr	40,000hr	60,000hr
ランプ発熱	350℃	300℃	80℃	80℃
再点灯性	瞬間点灯不可	瞬間点灯不可	瞬間点灯	瞬間点灯
色の演出	冷たく青白色	黄色単色	冷たく白色	柔らかく自然
グレア	残像あり	残像あり	残像あり	残像なし
チラつき	あり	あり	製品による	なし